

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

142 障がい者の自立と共生

( 主担当部局：健康福祉部 )

- 14201 障がい者福祉サービスの基盤整備の推進 (健康福祉部)
- 14202 障がい者福祉サービスの充実 (健康福祉部)
- 14203 障がい者の相談支援体制の整備 (健康福祉部)
- 14204 精神障がい者の保健医療の確保 (健康福祉部)
- 14205 障がい者の社会参加環境づくり (健康福祉部)

平成 27 年度末での到達目標

障がい者のハード・ソフト両面での居住の場や日中活動の場を整備するとともに、一般就労に加え、新たな働き方を見据えた取組を進めることにより、地域で自立した生活をしている障がい者が増えていきます。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
グループホーム等において地域で自立した生活をしている障がい者数(累計)	目標値	-	1,203 人	1,294 人		1,476 人
	実績値	1,122 人				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

グループホーム、ケアホームおよび福祉ホーム等、障がい者の地域生活を支援する居住系サービス事業を利用し、障がいの程度に関わらず地域で生活をしている障がい者数

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
障がい者の日中活動を支援する事業の利用者数	目標値	-	4,838 人	5,038 人		5,438 人
	実績値	4,622 人				
雇用契約に基づく就労へ移行した障がい者数	目標値	-	80 人	85 人		95 人
	実績値	75 人				
総合相談支援センターへの登録者数	目標値	-	5,520 人	5,740 人		6,180 人
	実績値	5,299 人				
社会的入院から地域移行した精神障がい者数(累計)	目標値	-	410 人	460 人		560 人
	実績値	372 人				
県障がい者スポーツ大会参加者数	目標値	-	1,450 人	1,500 人		1,600 人
	実績値	1,303 人				

各指標の H23 年度数値は現状値

## 進捗状況（現状と課題）

- ・ 障がい者が地域で自立した生活を送ることができるよう、住まいの場と日中活動の場について、障害保健福祉圏域ごとの整備状況を考慮した効率的な整備を促進していますが、引き続きニーズの高い障がい福祉サービス事業所の整備促進が必要です。（8月末の日中活動支援事業利用者数5,406人）
- ・ 大規模災害等発生時に自力で避難することが困難な障がい者の命を守るため、障害福祉サービス施設の耐震化に取り組んでいます。
- ・ 現行の枠組みにおける就労形態では工賃の増加があまり見込めないことから、これまでの就労支援の強化を図りつつ、共同受注窓口の受注の拡大に向けて関係機関へのPR等を行うとともに社会的事業所など多様な働き方が可能となる取組に力を注ぐ必要があります。  
あわせて、庁内に設置した「三重県障がい者支援施策総合推進会議」を活用し、福祉、雇用、教育、農業分野等が連携して障がい者の就労支援等の取組を進めていますが、今後は連携を強化して取り組んでいく必要があります。
- ・ 制度改正により、平成26年度までに、原則、サービスを利用する全ての障がい者にサービス等利用計画を作成することとなったため、相談支援体制の充実を図る必要があります。
- ・ 精神障がいのある人やその家族が安心・継続して地域で暮らせるようアウトリーチ（訪問支援）の一層の強化や精神科救急システム体制の充実が必要となっています。
- ・ 障がいの特性に応じた情報コミュニケーション支援のため本年4月に「三重県聴覚障害者支援センター」を設置しましたが、引き続き情報保障の充実が求められています。
- ・ 平成33年の全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、三重県に設立されていない障がい者スポーツ競技団体の結成に取り組み、9月までに2チームを結成することができました。今年度中にはさらに2チームの結成に取り組みます。今後は既存の障がい者スポーツ競技団体の強化やさらなる指導者の育成が求められています。
- ・ 芸術文化活動に取り組む障がい者が作品等を発表する「障がい者芸術文化祭」の実施に向けて準備を進めています。

## 平成25年度の取組方向

### 健康福祉部

- ・ 障がい者が地域で自立し、また安心して暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとに必要とされる住まいの場や日中活動の場の整備、障害福祉サービス施設の耐震化等を支援します。
- ・ 障がい者の工賃増額に向けて、福祉事業所産品等に関する実態の調査結果をふまえ、経営コンサルタントを活用した福祉事業所の経営意識の向上や作業改善等の取組を進めるとともに、コンサルタントの持つ企業ネットワークと共同受注窓口をつなげ、受注拡大に取り組みます。また、社会的事業所の設置支援と事業の安定的な運営に向けた取組を検討するなどの就労対策に取り組みます。
- ・ 制度改正による新たな相談支援ニーズに対応できるよう、相談支援体制の充実を図ります。
- ・ 精神障がいのある人の地域移行を推進するとともに、地域で安心して生活が継続できるよう、24時間対応できる支援体制や精神科救急医療体制の充実に努めます。
- ・ 三重県聴覚障害者支援センター等を拠点として、障がいの特性に応じた情報コミュニケーション支援を行います。

- ・平成 33 年の全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、これまで三重県に設立されていない障がい者スポーツ競技団体の結成（平成 25 年度・4 チーム予定）や既存の障がい者スポーツへの参加意欲の向上・機会の充実を図ります。
- ・芸術文化活動に取り組む障がい者が作品等を発表できる機会を確保するなど、社会参加のための環境整備を進めます。

## 主な事業

### 健康福祉部

障がい者の地域移行受け皿整備事業【基本事業名：14201 障がい者福祉サービスの基盤整備の推進】

予算額：(24) 224,547千円 (25) 82,052千円

事業概要：障がい者の地域移行を進めるため、グループホーム等や日中活動の場の整備に取り組みます。また知的障がい児施設にコーディネーターを配置し、加齢児の地域移行を進めます。さらに重度障がい者等が円滑に地域移行できるよう、生活支援を行います。

障がい者福祉サービス施設減災対策推進事業【基本事業名：14201 障がい者福祉サービスの基盤整備の推進】

予算額：(24) 170,435千円 (25) 61,446千円

事業概要：障がい者福祉サービスを実施する施設における利用者の安心・安全を確保するため、施設の耐震化等を支援します。

障がい者就労支援事業【基本事業名：14202 障がい者福祉サービスの充実】

予算額：(24) 39,238千円 (25) 43,345千円

事業概要：経営コンサルタントを活用した福祉事業所の経営改善等の取組を進めるとともに、コンサルタントの持つ企業ネットワークと共同受注窓口をつなげ、受注拡大に取り組みます。また、社会的事業所の設置支援と事業の安定的な運営に向けた取組を検討するなどの就労対策を強化します。さらに、就労の定着を図るため必要な相談を行います。

障がい者相談支援体制強化事業【基本事業名：14203 障がい者の相談支援体制の整備】

予算額：(24) 204,983千円 (25) 165,838千円

事業概要：障害保健福祉圏域毎の総合相談支援センターを充実し、障がい児（者）や家族の地域生活を支援するとともに、県内全域を対象とした自閉症・発達障がい、高次脳機能障がい、重症心身障がい等専門性の高い相談事業を行います。加えて制度改正による新たな相談支援ニーズに対応できるよう、人材育成に努めていきます。

精神障がい者保健福祉相談指導事業【基本事業名：14204 精神障がい者の保健医療の確保】

予算額：(24) 31,338千円 (25) 31,411千円

事業概要：医療中断や長期入院から退院した在宅の精神障がい者で病状が不安定な方が、地域生活を維持できるよう、サービス体制を構築します。また、社会復帰の促進や自立と社会参加のための相談指導等を行います。

障がい者スポーツ環境整備促進事業【基本事業名：14205 障がい者の社会参加環境づくり】

予算額：(24) 10,000千円 (25) 10,000千円

事業概要：障がい者スポーツの普及と機会の充実を図り、また、あわせて全国大会等で活躍できるアスリートを育てられる環境づくりに取り組みます。

聴覚障害者支援センター運営事業【基本事業名：14205 障がい者の社会参加環境づくり】

予算額：(24) 21,791千円 (25) 21,791千円

事業概要：聴覚障がい者の自立と社会参加を支援するため、三重県聴覚障害者支援センターにおいて、聴覚障がい者の自由なコミュニケーションと情報発信・入手等の情報保障への取組を進めます。

障がい者の持つ県民力を発揮する事業【基本事業名：14205 障がい者の社会参加環境づくり】

予算額：(24) 5,120千円 (25) 4,000千円

事業概要：障がい者の芸術・文化活動の活性化を図るために、多様な主体が連携して「三重県障がい者芸術文化祭」を開催し、障がい者の自立と積極的な社会参加を推進します。